

J : COMが子どもの見守りに一役

3月24日、区とケーブルテレビを運営する株式会社ジェイコム東京（練馬区高野台5丁目22番1号・代表取締役社長：足立好久）が、「杉並区安全・安心まちづくりに関する連携協定」を締結しました。

杉並区では、子どもたちの見守りを強化するため、いち早く通学路などへの防犯カメラの設置や青色防犯パトロール車による安全パトロールなどを実施してきました。区で管理する防犯カメラの設置数は、1,910台にも上ります。防犯カメラの設置は、犯罪抑止に一定の効果を認められますが、さらに地域ぐるみで子どもたちを見守る「地域の目」が何よりも重要です。

株式会社ジェイコム東京は、区内に事業拠点を持ち、車両22台とバイク48台を使用し、営業活動を行っています。協定の締結を契機にこれらのすべての車両に、「子ども見守り実施中！」のステッカーを貼るなど、企業活動中の見守り活動や犯罪の抑止に関する効果的な広報啓発活動・情報発信活動を行い、「より安全で安心して暮らせるまち、杉並」をともに目指します。

3月24日午後2時、杉並区役所では協定の締結式が開催されました。式典で、寺嶋室長は、「みんなが地域を良くしようと思う気持ちが大切で、そうした気持ちが地域の目、地域への思いやりにつながると思います。」とあいさつし、啓発ステッカーを手渡しました。



【問い合わせ先】

危機管理室地域安全担当課 TEL 03-3312-2111（代表）